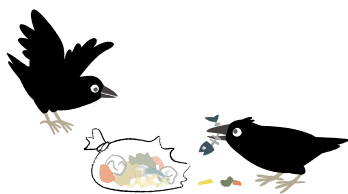


① カラス被害対策について

近年市内においてカラスによるごみ散乱被害が多数報告されています。カラス被害はちよとした工夫で防ぐことができます。

- ① 生ごみの量を減らす（カラスが寄ってくる原因を減らす）
- ② 生ごみを新聞紙などに包んでごみ袋に入れる（カラス・その他の動物の目に付かないようにする）
- ③ ごみ出しのルールを守る（収集日前日には出さず、当日の午前8時までに出す）
- ④ 防鳥ネットを使う（できれば網目が5mm以下のもの）

※犬・猫・カラス除けとして、ごみ袋に漂白剤などをかけている事例が報告されています。
漂白剤は目に入ると危険であり、ごみ収集委託業者に被害が出る恐れがあるためそのような行為は行わないよう、ご理解・ご協力の程お願いいたします。



② ハブクラゲにご注意！

夏はハブクラゲ被害が多い季節です。ハブクラゲは水深50cmほどの浅い場所にもきますので注意が必要です。

ハブクラゲに刺されないために

- ① 海水浴をする場合は、「ハブクラゲ侵入防止ネット」の内側で泳ぎましょう。
 - ② 遊泳時にはできるだけ肌の露出を避けましょう。
 - ③ 海に出かける際には、酢（食酢）を持参しましょう。
- もしも刺されたら**
- ① まず海から上がり、激しい動きをしないで、近くににいる人に助けを求めましょう。
 - ② 刺された部分はこすらずに、酢（食酢）をたっぷりかけて触手を取り除いた後、氷や冷水で冷やしましょう。
 - ③ 応急処置をし、医療機関で治療を受けるようにしましょう。

③ 平成27年度合併処理浄化槽設置補助金について（二次募集）

水質汚濁防止対策として有効な合併処理浄化槽設置費用に対する補助事業を行っています。

【対象地域】 公共下水道の整備計画が当分の間（概ね7年以上）見込まない地域

【対象数】 2基（5人槽）

【補助限度額】 332,000円（5人槽）

※平成28年3月までに設置工事を完了し、実績報告を提出できる方。

④ 家庭用生ごみ処理機購入助成金について

家庭から出る生ごみの量を減らし、自己処理を促すため「生ごみ処理機（電気式）」の助成を行っています。市内在住（1年以上）の方ならごなたでも交付を受けることができます。助成金の額は、処理機1基当たりの購入額の2分の1を助成（最大3万円）。一世帯につき1基とします。購入前に環境課で手続きを行ってください。

【ところ】 市役所本庁舎

地下1階環境課窓口

【対象】 うるま市に住所を有し、1年以上居住していて市税等で滞納のない方（以前助成金の交付を受けて5年を経過していない方は申請できません）

【申請時に必要なもの】

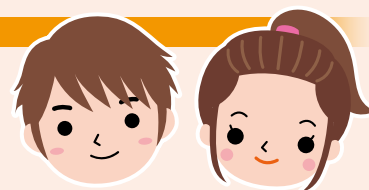
- ① 住民票謄本
- ② 完納証明書（市民税・固定資産税・軽自動車税・国民健康保険税）
- ③ 助成金交付申請書（窓口にて）
- ④ 印鑑（認め印可）

生ごみ処理機による減量化の過程



自衛官募集のお知らせ

種 目	受 験 資 格	受付期間	試験日（1次）
航空学生	高卒（見込みも含む。） 21歳未満	8月1日～ 9月8日	9月23日
一般曹候補生	18歳以上27歳未満		9月18・19日
自衛官候補生（男子）	18歳以上27歳未満		9月18・19日
自衛官候補生（女子）	18歳以上27歳未満		9月25日～29日の いずれか1日を指定



【お問い合わせ】

自衛隊沖縄地方協力本部
沖縄募集案内所

【住所】 沖縄市美里1丁目2番9号
Tel 937-1608